

都市消防委員会  
説明資料

平成28年9月26日

防災危機管理局

## 目 次

	頁
1 入札結果について.....	1
2 単価の推移について.....	2
3 区別配備予定数等について.....	3
4 配備基準について.....	4

# 1 入札結果について

区 分	入札書記載金額 (税抜き)	入札結果
丸ホームテキスタイル株式会社	60,946,000円	落札
ミドリ安全株式会社 名古屋中央支店	69,688,000円	
佐藤伸株式会社	74,090,000円	
小山株式会社 名古屋営業所	77,872,000円	
合資会社山田ふとん店	81,220,000円	
桜ホース株式会社 名古屋営業所	107,880,000円	
東海消防設備株式会社	—	不着

## 2 単価の推移について

区 分		単価 (税抜き)
平成27年度	1回目	1,343円
	2回目	1,249円
平成28年度		983円

### 3 区別配備予定数等について

区 分	避難所数	収容人員	配備予定数
中 村 区	50か所	18,610人	18,090枚
瑞 穂 区	33か所	11,226人	10,710枚
熱 田 区	30か所	9,368人	11,100枚
緑 区	74か所	23,516人	22,100枚
計	187か所	62,720人	62,000枚

#### 4 配備基準について

区 分	現 行		(参考) 平成26年度以前
	津波浸水 想定学区内	津波浸水 想定学区外	
市立小中学校	収容人員×2枚	収容人員×1枚	50枚
コミュニティ センター	50人×2枚	50人×1枚	20枚
そ の 他	収容人員×2枚	収容人員×1枚	50枚

- (注) 1 「津波浸水想定学区」とは、地域防災計画に定める避難勧告の発令基準のうち、伊勢・三河湾に大津波警報が発表された場合の対象となる学区
- 2 「その他」区分の収容人員の上限は、200人
- 3 今後、洪水の浸水想定学区においても、津波浸水想定学区と同様の配備基準を適用予定